

2026-27年度 RI会長のメッセージ

持続可能な
インパクトを
生み出そう



2026-2027年度 RI会長
オンラインカ・ハキーム・ババロラ

例会 毎週木曜日12:30
例会場 煌蘭 ダイスビル6 F
TEL : 044-245-0018
事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F
TEL : 044-200-9249 FAX : 044-200-9252
E-mail marin-rc@eagle.ocn.ne.jp

Kawasaki Marine
Rotary
Club



会長
山崎美津夫



副会長
瀧口 幹子



幹事
石田 生

- ★司会 小松崎彩子 会員
★点鐘 山崎美津夫 会長
★ロータリーソング クラブソング「笑顔の集い」♪
指揮者：中條藝立 会員 ピアノ：野口四郎 会員

卓話者・ゲスト紹介

会員卓話：増田敏雄 会員

山崎美津夫 会長

2. 次回からの予定

○24日 休会

10月

○ 1日 米山奨学生 宣辰(せんしん)さん卓話

○ 8日 クラブフォーラム

≪水辺の楽校≫

○9月19日(土)13時～開催予定。

10月の例会の出欠回答は9月25日まで。

出席報告

森山 宏之 会員

委員会報告

●ロータリー広報雑誌担当 島田会員

9月「基本的教育と識字率向上月間」

「ロータリーの友月間」

注目記事！！

・P6 「ロータリーのBrandについて考える」

・P39 「今月の画家」

・P44 「ロータリーあるある相談室」

・P54 「この人を訪ねて～沼田RC 浅沼美香さん～」

・P59～「SPEECH」～JR九州のまちづくり～

ほかにもたくさんの良い記事がありますので一読ください。

●米山記念奨学事業 三野担当委員

9月7日にクラブ米山記念奨学委員長会議に出席。

10月は米山月間ということで1日には米山奨学生の宣

辰(せんしん)さんが例会にて卓話をする。

米山記念奨学事業への寄付を1日と8日の例会より受付

る。詳細は事務局からメールが配信される。

●奉仕プロジェクト委員会 野口副委員長

米一合運動のご協力をいつもありがとうございます。

精米の代わりに現金でご協力いただいている浄財で

子ども食堂で使用するプラスチック容器を購入した。

子ども食堂の運営スタッフより大変感謝されている。

引き続きご協力をお願いします。

●親睦活動委員会 茶谷委員長

9月のお誕生日会

13日 北見 好弘 会員

14日 林 伸彦 会員

22日 鈴木慎二郎 会員



会長報告

山崎美津夫 会長

グルメ会参加者とお店決めをした増田敏雄会員への御礼。
(グルメ会にて報告した内容と一部重複)

- 9月6日(日)地区主催「世界ポリオデー」のイベント参加者への御礼。
- 10月6日「地区財団セミナー」がソシア21にて開催される。
- 10月14日地区ローターアクト主催「第2回TH例会・懇親ワークショップ」が開催される。詳細は事務局よりメールが配信されている。参加希望者はメール本文より自身で登録。
- 10月25日横浜南ローターアクトクラブ主催「第19回たばこの吸い殻拾い&ウォーキング例会」が開催される。詳細は事務局よりメールが配信されている。
- 来年3月に開催の「GREEN×EXPO2027」の前売りチケットを申込した方、事務局へ支払いのお願い。
GREEN×EXPOの開催日が3月19日ということでMICCの日。(株式会社MICCは山崎会長の事業所名)
- 「MyRotary」の登録はしてあるがパスワードが不明でログインできない方は事務局まで。

幹事報告

小山 宏明 副幹事

- 2026-27年度前期のファイヤーサイドミーティング開催。
Aグループ
日時：9月30日(水)18時30分～ 場所：シーハーズ
費用：7,000円
Bグループ
日時：10月1日(木)18時30分～ 場所：和富
費用：7,000円
テーマは「会員増強と会費の値上げについて」になった。

米一合運動

本日の米一合運動は44合の精米が集まりました。
皆様ご協力ありがとうございました。
今後とも、ご協力をお願いいたします。

◆鈴木会員

本日より座談会を始めました。第3例会の11時30分よりお待ちしております。増田敏雄さん、本日の卓話楽しみにしております。

◆増田(洋)会員(オンライン)

札幌出張です。

◆連名スマイル

山崎会長・小山副幹事・茶谷親睦活動委員長

ひと雨ごとに秋を感じる頃となりました。

先週のグルメ会に参加した皆様お疲れさまでした。増田敏雄さん美味しい場所を選んでいただきありがとうございました。

本日の卓話宜しくお願いします。

本日のニコニコ

5,000円

累計金額

244,000円

卓話



会員卓話

『米山奨学事業を通じて
ロータリーを楽しみましょう』

2024-25年度 地区米山学友委員会委員長
増田敏雄 会員

◆ロータリー米山記念奨学事業とは

日本のロータリー全地区による国際奉仕事業です。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、日本と世界との平和の架け橋になる人材を育てています。

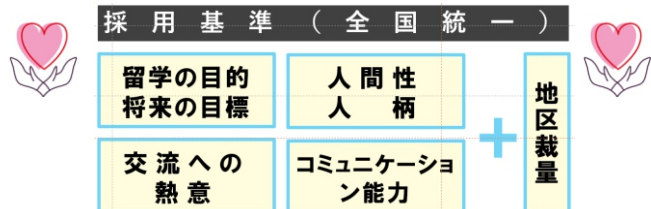
◆事業の使命

将来、日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す平和と国際理解推進そのものです。

◆ロータリー米山記念奨学金の特徴

交流を重視しています。奨学生は毎月1回以上、世話クラブの例会に出席し、会員との交流によって日本の社会を知り、ロータリーの奉仕の精神について学びます。奨学期間終了後は米山学友会に入会したり「ロータリー学友」として国際ロータリーのコミュニティに参加することができます。

◆奨学生の選考



勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本との架け橋になりうる人材であること。家庭状況や経済状況は評価の対象外としています。

9月19日(土) 米山夏季交流バーベキュー大会

横浜高島屋にて「米山夏季交流バーベキュー大会」に宣さんと参加しました。他の奨学生ともお話をし良い交流ができました。

報告:山崎会長

山崎会長とたくさんお話でき、他の奨学生の皆さんとも交流できて、バーベキューもとても美味しく、本当に楽しかったです。

報告:宣辰(せんしん)さん



9月19日(土) 水辺の楽校～ハゼ釣り教室と食育～

雨の影響もあり雨を避ける大師橋の下へ移動したため、釣り場所が限られていた。釣れた魚は大きくても6～7cm程の小物ばかりで針を飲み込まれることはありませんでした。

干潟館に戻り魚の捌き方を教え、自身で捌かせ天ぷらは水辺の楽校の大人が対応。熱している天ぷら油に子どもが近づき過ぎないように見守った。

釣れた魚が少なかったので干潟館メンバーが事前に採っておいいたヨモギや用意しておいたハゼ、スズキなどを天ぷらにて揚げたてを参加者に食べてもらった。自分で釣った魚を捌いて、天ぷらを食べた子ども達がおかわりを求めてきた。子どもは正直なので美味しいと思うと何回もおかわりを要求するので全員に行き渡るまでおかわりの制限をする必要があった。

自分でできることを増やして、自立させ命を頂くことへの感謝を伝える素晴らしい食育の教育だった。

報告:増田(敏)奉仕プロジェクト委員長



クラブ会報担当委員: 増田 敏雄